

単元名 Unit 2 How is your school life ?

配当時間 8時間

- 単元の目標 (1) 世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの生活について伝え合う語句や表現を身に付けるとともに、活字体の大文字・小文字を理解することができる。
- (2) 世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの生活について伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、伝え合うことができる。
- (3) 他者に配慮しながら、主体的に、世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの生活について伝え合うとともに、英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めようとする。

標準的な展開例

06160304_000

【準備等】デジタル教科書、大型テレビ、教師用絵カード、ワークシート、振り返りシート

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 Starting Out (1)</p> <p>○ウォームアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Sing "My Day" ・Let's Chant "Where do you live?" ・Small Talk "How do you come to school?" <p>★世界の子供たちの学校生活や日課について、およその内容を聞き取ろう。</p> <p>○Word Link 乗り物 PD(P.23)</p> <p>○Let's Try 1 ワードゲーム PD(P.23)の単語でキーワードゲームをする。</p> <p>○Starting Out 世界の子供たちの学校生活や日課を聞いて、聞こえた順に□に番号を書く。</p> <p>○Let's Read and Write 1 I live in Ueda in Japan.</p> <p>○Sounds and Letters K, k (P.90)</p> <p>○本時の学習を振り返る。</p> <p>2 Starting Out (2)</p> <p>○ウォームアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Sing "My Day" ・Let's Chant "Where do you live?" <p>★世界の子供たちの学校生活や日課について、聞き取ったことを発表しよう。</p> <p>○Word Link 一日の時間 PD(P.14)</p> <p>○Let's Try 1 ワードゲーム</p> <p>○Starting Out 世界の子供たちの学校生活や日課を聞いて、分かったことを発表する。</p> <p>○Let's Read and Write 2 I go to Naka Elementary School.</p> <p>○Sounds and Letters L, l (P.90)</p> <p>○本時の学習を振り返る。</p> <p>3 Your Turn (1)</p> <p>○ウォームアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Sing "My Day" ・Let's Chant "Where do you live?" ・Small Talk "What time do you usually go to bed?" 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の授業の雰囲気づくりをする。 ・最初は聞くだけとし、数回流す。 ・音声を聞かせ、内容について質問する。 ・PD(P.23)を参照させ、主な乗り物などを確認させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・音声を使って、乗り物の単語を確認させる。 ・キーワードゲーム ペアの間に消しゴムを一個置かせる。 練習した単語の中からキーワードを決める。 <p>児童は、指導者がキーワードを発音したときのみ、消しゴムを取ることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵を見てどのような内容か事前に予想させてもよい。 ・通して聞かせ、大まかな内容をつかませながら番号を書かせる。 ・もう一度聞かせ、聞き取れたことを発表させる。 <p>【評】世界の子供たちの学校生活や日課の聞き取りを通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めに音声を聞かせ、声に出して読む練習を十分にしてから書かせる。 ・kの音で始まる単語に○を付けさせてから、文字を書かせる。 ・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・英語の授業の雰囲気づくりをする。 ・指導者も児童と一緒に歌う。 ・チャンツを流し一緒に言う。 <ul style="list-style-type: none"> ・音声を使って、一日の時間の単語を確認させる。 ・PD(P.14)の単語でキーワードゲームをする。 <ul style="list-style-type: none"> ・キーワードゲームについては、U2 第1時の「留意事項など」を参照する。 ・聞き取りの観点を示したワークシートを準備する。 ・繰り返し聞かせ、学校生活や日課について話すときに必要な表現に気付かせる。 <p>【評】世界の子供たちの学校生活や日課の聞き取りを通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めに音声を聞かせ、声に出して読む練習を十分にしてから書かせる。 ・lの音で始まる単語に○を付けさせてから、文字を書かせる。 ・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・英語の授業の雰囲気づくりをする。 ・指導者も児童と一緒に歌う。 ・チャンツを流し一緒に言う。 ・PD(P.20)を参照させ、主な時間を確認させてもよい。

★ふだん行っていることについてたずね合おう。

○Word Link 一日の生活 PD(P.20)

○Let's Listen 1 登場人物の話聞き、ふだん見ているテレビ番組を○で囲む。

○Let's Try 2 ふだんすることについて、友達とペアで尋ね合う。

A: What do you usually do on Sundays?

B: I usually watch soccer games on Sundays.

○Let's Read and Write 3

I usually watch soccer games on Sundays.

○Sounds and Letters M, m (P.90)

○本時の学習を振り返る。

4 Your Turn (2)

○ウォームアップ

・Let's Sing "My Day"

・Let's Chant "Where do you live?"

★宝物をたずね合おう。

○Word Link 日常生活 PD(P.26~27)

○Let's Listen 2 世界の友達の宝物について聞き、線で結ぶ。

○Let's Try 3 自分の宝物を空欄に書いて、宝物について友達とペアで尋ね合う。

A: What is your treasure?

B: My treasure is this soccer ball.

○Let's Read and Write 4 My treasure is this soccer ball.

○Sounds and Letters N, n (P.90)

○本時の学習を振り返る。

5 Enjoy Communication (1)

○ウォームアップ

・Let's Sing "My Day"

・Let's Chant "Where do you live?"

・Small Talk

"What do you usually do on Sunday mornings?"

★「宝物紹介カード」を使って、自分の日常生活について紹介する練習をしよう。

○Step 1

(1) 例文を音声で聞いた後、声に出して読む。

(2) P.86の「わたしのセリフ」を声に出して読む。

(3) 友達と教科書を交換して、「友達のせりふ」を声に出して読む。

○Step 2

(1) 「わたしのセリフ」をふくらませる。

(2) 宝物紹介カードを完成させる。

(3) ペアで発表練習をする。

○Sounds and Letters P, p (P.91)

○本時の学習を振り返る。

6 Enjoy Communication (2)

○ウォームアップ

・Let's Sing "My Day"

・Let's Chant "Where do you live?"

★「宝物紹介カード」を使って、自分の日常生活をスピーチをしよう。

○Step 3

(1) 発表準備をし、グループを作る。

(2) グループで、「話す役」「聞く役」「見る役」を決める。

(3) グループ内で一人ずつ発表する。

(4) 「話す役」は日常生活を発表し、「聞く役」はそれを聞く。

・音声を使って、一日の生活の熟語を練習させる。

・複数回聞かせ、分かるところから徐々に理解できるようにさせる。

・何度も音声で聞いて、慣れ親しませる。

・ふだん行っていることを考えさせ、繰り返し練習させる。

・会話を続ける表現をいくつか紹介し、練習させる。

【評】ふだん行っていることについて尋ね合う活動を通して、「知識・技能」を評価する。

・初めに音声を聞かせ、声に出して読む練習を十分にしてから書かせる。

・mの音で始まる単語に○を付けさせてから、文字を書かせる。

・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

・英語の授業の雰囲気づくりをする。

・指導者も児童と一緒に歌う。

・チャンツを流し一緒に言う。

・音声を使って、日常生活の単語を確認させる

・複数回聞かせ、分かるところから徐々に理解できるようにさせる。

・宝物はPD(P.26)を参考に書き写させてもよい

【評】宝物を尋ねる活動を通して、「知識・技能」を評価する。

・初めに音声を聞かせ、声に出して読む練習を十分にしてから書かせる。

・nの音で始まる単語に○を付けさせてから、文字を書かせる。

・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

・英語の授業の雰囲気づくりをする。

・指導者も児童と一緒に歌う。

・チャンツを流し一緒に言う。

・PD(P.20)を参照させ、主な動作の単語を確認させてもよい。

・宝物紹介の核となる部分なので、何度も音声で表現に慣れ親しませる。

・Let's Read and Writeで書きためた文を参照させる。

・教科書のヒントを手がかりにさせる。

・巻末コミュニケーションカードを切り取って使用させる。

・宝物紹介カードを見せ合いながら行わせる。

【評】宝物紹介カードの内容を考える活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

・pの音で始まる単語に○を付けさせてから、文字を書かせる。

・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

・英語の授業の雰囲気づくりをする。

・指導者も児童と一緒に歌う。

・チャンツを流し一緒に言う。

・P.19の目標が達成できるように練習させる。

・「話すときに工夫したこと」「聞くときに工夫したこと」を記入させる。

・使い終わった「宝物紹介カード」を教科書P.30に貼らせる。

【評】日常生活の発表を通して、「思考・判断

(5)「見る役」は、「話す役」と「聞く役」の良い点を言う。

○ Sounds and Letters Q, q (P.91)

○ 本時の学習を振り返る。

7 Over the Horizon (1)

○ ウォームアップ

- ・ Let's Sing "My Day"
- ・ Let's Chant "Where do you live?"
- ・ Small Talk "What is your treasure?"

★ 世界の人々の日常生活で欠かせない大切なものを考えよう。

○ Do you know? 他国の人々が大切にしているものを知り異なる習慣や文化について考える。

(1) 他国では、どのようなものが大切にされているのかを考える。

(2) クイズの答えを予想し、空欄に答えを記入する。

(3) クイズの答え合わせをする。

○ Challenge 自分の日常生活に欠かせない大切なものを紹介しよう。

My treasure is ….

○ Sounds and Letters R, r (P.91)

○ 本時の学習を振り返る。

8 Over the Horizon (2)

○ ウォームアップ

- ・ Let's Sing "My Day"
- ・ Let's Chant "Where do you live?"

★ 日本語と英語の表現を比べよう。

○ ことば探検 日本語と英語の表現を比べて、気付いたことを発表する。

○ 世界のすてき Korea 旅の案内を聞く。

(1) Korea の紹介を聞いて、およその内容を理解する。

(2) 分かったことを記入し発表する。

○ Sounds and Letters Quiz② (P.91)

○ 本時の学習を振り返る。

・ 表現」を評価する。

【評】 日常生活の発表を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

- ・ qの音で始まる単語に○を付けさせてから、文字を書かせる。
- ・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

- ・ 英語の授業の雰囲気づくりをする。
- ・ 指導者も児童と一緒に歌う。
- ・ チャンツを流し一緒に言う。
- ・ PD(P.26～27)を参照させ、主な生活で使う物の単語などを確認させる。

- ・ 他教科で学んだ知識とも関連付けながら世界の国の文化について考えさせる。
- ・ 例示されている国以外も取り上げて、世界の国々の違いを考えさせる。

【評】 世界の人々の日常生活で欠かせない大切なものを考える活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

- ・ Do you know?で考えたこともヒントにさせる

- ・ rの音で始まる単語に○を付けさせてから、文字を書かせる。
- ・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

- ・ 英語の授業の雰囲気づくりをする。
- ・ 指導者も児童と一緒に歌う。
- ・ チャンツを流し一緒に言う。

【評】 日本語と英語の表現方法の違いについて考える活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

- ・ 全体を通して聞かせた後、ヒントを与えたり複数回聞かせたりして、徐々に理解できるようにさせる。

- ・ 聞こえた順に()に番号を書かせ、答え合わせをした後、声に出して練習させる。

【評】 アルファベットの音を聞いて書く活動を通して、「知識・技能」を評価する。

- ・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

【 備 考 】

※7, 8時間目のOver the Horizonを1時間完了とし、余剰時間を3, 4時間目のEnjoy Communicationの活動の充実にあてたり、パフォーマンステストや単元のまとめテストを実施したりしてもよい。

※言語材料

- ・ I live in … in Japan.
- ・ I go to … Elementary School .
- ・ I usually … at ….
- ・ What is my treasure?
- ・ Can you guess?
- ・ It's ….
- ・ Is it …?
- ・ Yes, that's right.
- ・ My treasure is ….